

# 磐城時報

日刊  
編輯者 石城郡平町 藤田 弘成  
印刷者 石城郡平町 藤田 弘成  
發行所 石城郡平町 藤田 弘成  
電話 一〇〇  
廣告料 一行十回金五十円  
一ヶ月金五百円  
一ヶ月金五百円  
一ヶ月金五百円  
一ヶ月金五百円

## 徴兵検査の場所

### 植田町に変更

陽チブス蔓延のため

平町外二十三ヶ町村徴兵検査は二十四日から五月七日まで平町元石城郡役所で行はれる筈であつたが、平町には現在四十名の陽チブス患者があり病舎は相當に廣まらざる模様なので此際多數の人々を平町に集める事は考へものであるといふ事になり福島縣隊區は平町並に内郷村の寄留者のみの検査は平町で行ふ外全部は植田町で行ふ事に協定されたと、平町にとつては不名誉であり大打撃な事である。

## 相馬郷友會

發會式

石城郡在住相馬郡出身者より成野誠三郎以下三十名出席九時半相馬郷友會發會式は二十二日盛會裡に散會した。

## 縣技師出張し

### 平町の飲食店調査

不良物は遺棄させた上規則違反で處分する

平町の陽チブスは二十三日新たに當業者を處分する事になつた。平町三丁目山田乙五が尚ほ平町には八百人分の豫防注射液を購入し希望者に注射する事になつた。

## 下船尾農實總會

船尾農實實行組合總會は二十七日同村竹ヶ森公園に開く筈で郡農會大山技師等出席する

## 通俗統計講習

平町患者發生地附近の戶別檢病調査を續けてゐる。縣では漸く事重大と見て二十三日伊藤、齋藤兩技師を平町に出張せしめ新田町を中心とする附近料理店のは遺棄させた上規則違反とし平町本年の櫻は陽チブスに祟ら

## 終つた花見

不況裡に

## 平町役場で

滞納處分開始

## 平町役場で

滞納處分開始

## 平町役場で

滞納處分開始

## 機關車の一部破裂し 從業員が遭難

平陽 午後四時三十分頃午後五時平陽のうちに切りあげの形となつた。然し松ヶ岡公園は近くつゝ、車から引き出す際機關車右側が吹き亂れる期節を控へ初夏の検査が突然破裂し同人の左額に一寸五分位の擦過傷を負ひあらうと豫想されてゐる。

## 四名を乗せた天馬船 薄磯濱で轉覆

一時行衛不明になつたが 消防手のため救助さる

## 江名自助會組織

石城郡赤井村大字高萩古市亥之助長男一郎(ハツ)は二十日夕刻自宅前道路に於て遊戯中同村若本忠雄所有の奔馬に蹴飛ばされ死亡した。

## 小兒の弄火

平町平陽社新開店吉田禮次郎氏の取引關係者常盤線助川以北現地域にいたる東京日々新聞販賣關係者は廿一日午後二時平町住好間村大字中好間字川原子伊三吉屋本店で平陽舎創立卅週年記念會を開催、出席者卅余名、吉屋午後五時二十頃自宅前畑の中の田氏を専長に推し常盤東日會組織にマツチで点火したので幸ひ織委員三名を擧げついで東日社七海販賣部長、吉村内通部長、大事に至らなかつた。

## 魚屋の妻 再三の不義

當時平町新川町鮮魚川上淺太郎(四〇)妻トク(三五)は昨年夏子供八人を有つてゐる出入の鮮魚商小名濱町俗稱市(二七)と情を通じてゐたが、十月中旬頃淺太郎の不在中有金六十圓を持つて情夫と手を携へ出奔した。殘された淺太郎は妻と共に血眼になつて行衛を捜索したが、本月一月姦婦姦夫は食ふに困つて飄然平町に戻つて來り、トクは淺太郎に詫言、市も小名濱の實家に歸り、淺太郎とトクは魚商をたゞ平町二丁目裏に飲食店を出したが間もなく又トクは市と連絡をとり、市は市になり去る十四日又々兩名手を携へて行衛を眺ました。夫淺太郎は再三の不義に怒つて市に出頭捜索願を提出した。

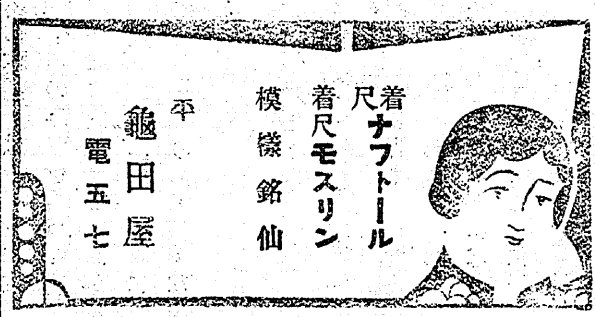
## 新川柳

風邪引いたらしい頭痛に社を休み、女房けふ何か不平がある頭痛戸締りもキチンと女主人の家盜難の噂をそれから鍵をかけ下足番ゴム長靴を持て余し花盛り常とは違ふ人になり、出戻りを一人残して花へ來るバラソルモ派手に出戻り若く見せ、運搬夫小鳥のやうにトロを押

## 大谷氏上京

平町信用 組合長大谷久藏氏は廿六日から三日間東京市明治神宮外苑日本青年會館に開催する、全國産業組合大會に出席のため上京した。

**汽車に轢かれた**  
**不審の自動車**  
 第二七三號下り貨物列車が廿一日午前一時卅九分平町古鍛冶町踏切を通過後踏切より程近い處に汽車にはね飛ばされたらしい自動車が減茶々々になつてゐる



着ナフートル 尺モスリン 模倣銘仙 龜田屋 電五七

るのを踏切番人が発見し時節柄夜櫻見物歸りの酔漢でもひかれただけではないかと番人が附近を調べたが別段それらしい死傷者も発見せず平署へその旨届出したので署では自轉車番號二四二八を手がかりに帳簿を調べたが同署管内に該當の番號なく引續き取調中であるが、或は花見歸りが酔余の悪戯ではなからうかといはれてゐる。

**驚いた!!!**  
 加納活版所の印刷物  
**加藤氏死亡** 腸チブスに罹つて平町傳染病院に收容中であつた加藤新氏は腸出血のため二十一日午後三時死亡した。

農藝用消毒殺虫藥品の御用は  
 養蠶用寒暖計  
 平町五丁目角 **山野邊藥局**

**二葉印刷所**  
 平町字仲町  
 電話七三四番

優良なる  
**汽車印定腦油**  
 殺菌防臭の効絶大なり  
 代理店 **關内藥局**  
 平町四丁目(電話四〇番)

新學期來る  
 素的に評判の好い瑞西製の學生用堅牢確實な時計(學生諸君には特に勉強仕候)  
 形十マーハ製西瑞 入石七側ムーロク  
 五圓五十錢  
 製西瑞 五十五  
 ドンラリア入石五  
 ルク  
 九圓  
 (番九一話電)日丁三町平  
**院病計時谷大**

新築 移轉  
**耳鼻咽喉科** 問專  
 平町仲田町七一  
**合津醫院**  
 電話五五九番

江戶前 魚御料理 うなぎ  
 蒲焼 うなぎ井  
 ◎出前は迅速に配達致します  
 平町南町 魚榮  
 電話四二四番

可愛いた子様の  
**通學用防水マント**の大特賣!!  
 男子用一・五〇ヨリ二・六〇マデ  
 女子用一・六〇ヨリ二・七〇マデ  
 平二丁目 電二〇三  
**あかや洋服店**

福島縣平町 山崎合名會社  
 電話(營業部専用)一〇番  
 (一般用)二七番  
 振替東京一九七五五番  
 上野車坂四三  
**東京支店**  
 電話下谷五七二番  
 振替東京六八三二番

奇妙なきハリダスリ  
**不思議議膏** (試用分)  
 ●れうまら・骨の痛・肩のこり・齒痛・うちみ・神経痛・胃痛・痛氣・寸白・痔・すわりだこ・こまめ・ひょうごう・癩・よう・てう・やけど・靴ずれ・頭痛・乳のこり・のぼせ・瘡毒・るいれき・耳の痛・其他何處へはりて痛みを和げ、回らず事不可思議  
 平町四丁目(電話百四十四番)  
 特約店 **小野屋藥舖**

**お花見の御料理に**  
 牛中肉 百匁 金二十五錢  
 上肉 同 金四十五錢  
 口肉 同 金六十錢  
 ヒロ肉 同 金九十錢  
 豚中肉 百匁 金二十五錢  
 上肉 同 金四十五錢  
 口肉 同 金五十五錢  
 食肉の 廉賣王  
**深谷牛肉店**  
 平町停車場前(平劇場入口)  
 電話五二四番

金印半天專門 優秀品の証明  
**草野染工場**  
 磐城平町 電話二四八番

高貴藥 **濟命ピリン**  
 定價廿錢 卅錢 五拾錢 壹圓  
 ●かせ●ネツ●頭痛●齒痛●神経痛●リウマチス●方よ!!  
 一時も早くきよめ第一の本劑を服薬すれば健康体となられま  
 發賣元 平研町 **水野藥局**  
 ◎有名藥店 あり

咳止の妙藥 **オピール錠**  
 醫學博士 丹波敬三先生製藥指導  
 醫學博士 豊島豊次郎先生動物試驗  
 平町一丁目(電話四六二番)  
 特約店 **大平屋藥店**